

令和5年度 経営発達支援事業実施評価表

京北商工会

I. 経営発達支援 計画事業内容	1. 地域の経済動向調査 に関すること	経営支援員による景況調査を4業種で5社をピックアップし個別巡回にて年4回実施。独自調査としては、小規模事業者への経済動向調査を郵送調査にて228事業所を対象に実施いたしました。コロナの影響調査も含め実施させていただきました。事業計画策定に向けた基礎データとして利用並びに策定後支援に生かせるよう取組ました。	B
	2. 経営状況の分析に関する こと	セミナー参加者や事業計画策定事業者向けに分析手法の解説や個別事業所の経営分析を実施しました。また、税務支援、金融支援、補助金支援時に経営分析支援を行いました。京都府商工会連合会の経営支援システムの利用及び入力による分析を行いました。	B
	3. 事業計画策定支援に 関すること	各種補助金申請や計画認定に向けた策定及び計画実行支援を行った。事業者が事業計画の必要性を理解してもらい、事業計画の仕組み、作成方法を学び、事業者が主体となって事業計画を策定いただくよう支援いたしました。	B
	4. 事業計画策定後の実 施支援に関すること	小規模事業者が策定した事業計画を実行し進めていく中で巡回訪問や窓口相談を通じフォローアップ支援を実施しました。また、専門家による個別相談も随時派遣し、計画の更なる充実と、法認定等への誘導も行い、推進のための計画的なフォローも実施しました。	B
	5. 需要動向調査に関す ること	個社支援の一環として需要動向調査を実施するべく大商工祭にて実施いたしました。支援事業所は1社のみでしたが需要動向に係るフィードバックをすることが出来ました。	D
	6. 新たな需要の開拓に 寄与する事業に関する こと	販路開拓セミナーの開催はPR動画作成入門として実施しました。また、商談会等の出展支援を行いました。商談成約に繋げていくことが今後の課題です。	C
II. 地域経済の活 性化に寄与す る取組	7. 地域経済の活性化に 寄与する取組	京北地域の関係団体との連携を図り、唯一「京北ふるさとまつり」が開催されました。会員事業所の出展支援等をいたしました。インバウンドの観光受入についてはまだ再開状況ではありません。	C
III. 経営発達支援 事業の円滑な 実施に向けた 支援能力向上 のための取組	8. 他の支援機関との連 携を通じた支援ノウ ハウ等の情報交換に 関すること	地域金融機関との支援ノウハウや情報交換をするべく年2回の金融懇談会を開催いたしました。また日本政策金融公庫とも年1回の会議を開催するとともに京都府商工会連合会との連携によるエキスパート利用やビジネスサポートセンターとの連携による創業者情報交換等致しました。	A
	9. 経営指導員等の資質 向上等に関する こと	経営支援員の資質向上を図るため、支援能力の向上を図ることを目的に「研修等でのOFFJT」及び「現場でのOJT」を実施しました。京都府連の研修会をはじめ、中小企業大学校での研修受講も実施し、経営資質向上に努めました。	A
	10. 事業の評価及び見直 しに関する こと	経営発達支援計画の推進にあたり、「経営発達支援事業評価検討委員会」の開催しました。令和4年が計画最終年度であり最終評価を致しました。評価については、ホームページにて公開。	A

- 評価基準
- A：目標を達成することが出来た（100%以上）
 - B：目標を概ね達成することが出来た（80～99%）
 - C：目標を半分程度しか達成することが出来なかった（30～79%）
 - D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）
 - E：未実施